

車種別取付資料

BOX No. 681523

車両情報

スズキ ラパン

令和2年10月～

HE33系

1/5ページ

Opt.

延長ハーネス
(商品コード: EP180)
※自動車用電線とエレクトロタップが
ご用意できない場合に必要です。

❶ 全車プッシュスタートシステム付き

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

重要! ❶ 各配線の取り付けについては、2/5～5/5ページをご覧ください。

❶ ◎作業前に必ず車両のバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してください。

- バッテリーを接続したままの状態、BCM内のカプラの抜き差しを行うと、BCMが故障する恐れがあります。必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

❶ 注意事項

- ・ 取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT-2B(商品コード: ESL55)のみです。
- ・ 専用ハーネスキット(商品コード: S255K)を使用します。
- ・ 取り付け後は、初期設定が必要になります。(2/5ページ左下に記載)
- ・ エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーリングに取り付けして使用してください。
- ・ 3cm以上離してリモコンを操作すると、エンジンは始動しません。

❶ 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けして、エンジンスターターを使用する際は、エンジンスターターのリモコンと電子キーは必ず重ねた状態で操作してください。重ねずに操作をすると、エンジンは始動しません。

注意!

- IG1入力線を接続するために延長ハーネス(商品コード: EP180)が必要です。自動車用電線とエレクトロタップをご用意できる場合は、必要ありません。

❶ 車両のオートライトシステムによるランプ類の点灯について

- ・ 車両のランプスイッチが常時「AUTO」のポジションにあるため、夜間等で周囲が暗いときにエンジンスターターによるアイドリング中は、ヘッドライトを含むランプ類が点灯したままになります。車両側の機能による動作のため異常ではありません。アイドリングが停止するとランプは消灯します。

❶ カバー類の取り外し方（運転席側）

- ① ロアカバーを外す。…手前に引っ張り、DLC(診断コネクタ)を外す。
- ② 右サイドステップカバーを外す。
- ③ 右サイドカバーを外す。

❶ カバー類の取り外し方（助手席側）

- ① グローブBOXを外す。

止めネジ等



車種別取付資料

BOX No. 681523

車両情報

スズキ ラパン

HE33系

2/5ページ

令和2年10月～

❗ 全車プッシュスタートシステム付き

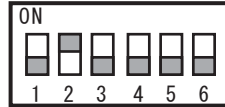
Opt.

延長ハーネス
(商品コード: EP180)
※自動車用電線とエレクトロタップが
ご用意できない場合に必要です。

重要!

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWを
セットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットし
ても設定されません。間違えた場合はハーネス
接続を一旦外してください。

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、2番のみ
ONにセットしてください。他のスイッチは
OFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセ
ットされています。)

❗ DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認
(取扱・取付説明書を参照)で、DIP-SWの1番から順
番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ブブツ	ピピーツ	ブブツ	ブブツ	ブブツ	ブブツ

エンジンスイッチの裏側
10P黒色カプラ

専用ハーネス

10Pコネクタを割込接続

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページ～
4/5ページを参照してください。

初期設定

配線・リレーユニットの取り
付け終了後、下記の手順で設
定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤設定完了

※設定作業をしないとエンジ
ンスタートでエンジン
がかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

❗ 専用ハーネスのアース(黒)取り付け
位置: サイドカバー内のアースポイント
ボルトに共締め

専用ハーネス

S254S

❗ 取り付け方法

※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、必ずDIP-SWを指定されたポジションに設定してください。

- ①専用ハーネスの10P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
- ②専用ハーネスの7P中継コネクタを、フットブレーキ上側のカプラに割込接続する。
- ③延長ハーネスの接続。(3/5ページ参照)
- ④専用ハーネスの6P白色コネクタから出ている各配線、桃色・紫色・青色(4/5ページ参照)を、白色エレクトロタップを使用して指定の場所に接続する。
- ⑤専用ハーネスの6P白色コネクタへLF変換ユニット(黒色収縮チューブ加工されたユニット)を接続する。
- ⑥アース(黒色)を指定位置に固定する。
- ⑦12PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

フットブレーキ上側
7P青色カプラ

専用ハーネス

7Pコネクタを割込接続

車種別取付資料

BOX No. 681523

車両情報

スズキ ラパン

令和2年10月～

HE33系

3/5ページ

❗ 全車プッシュスタートシステム付き

Opt.

延長ハーネス
(商品コード: EP180)
※自動車用電線とエレクトロタップが
ご用意できない場合に必要です。

❗ 延長ハーネス(商品コード: EP180)の接続方法

・別売の延長ハーネスは、付属のエレクトロタップを使用して、以下の手順で接続してください。

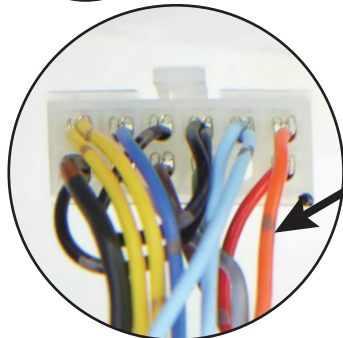
- ①専用ハーネスS254Sの12Pカプラ内、橙色線へ桃色エレクトロタップで接続してください。
- ②延長ハーネスを、指定された場所へ接続してください。

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、2/5ページ～4/5ページを参照してください。

❗ CN2ハーネスの各配線の取り付けは5/5ページを参照してください。

重要!

①専用ハーネスS254Sの12Pカプラ、橙色線に延長ハーネス(商品コード: EP180)を桃色エレクトロタップで接続する。



①この橙線に延長ハーネス線を桃色エレクトロタップで接続する

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



サイドカバー内上の手前側
18P灰色カプラ

②延長ハーネス
IG1入力(橙)
灰



❗ 赤色エレクトロタップ(太い配線用)で接続する。

車種別取付資料

BOX No. 681523

車両情報

スズキ ラパン

令和2年10月～

HE33系

4/5ページ

❗ 全車プッシュスタートシステム付き

Opt.

延長ハーネス
(商品コード: EP180)

※自動車用電線とエレクトロタップが
ご用意できない場合に必要です。

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、2/5ページ～
4/5ページを参照してください。

❗ CN2ハーネスの各配線の取り付けは
5/5ページを参照してください。

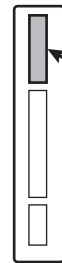


BCM
J/B

LF線①～③接続方法

❗ 専用ハーネスS254Sの6P白色コネクタから出ている桃色と紫色配線は、車両側20P肌色カプラの桃色線を切断して、白色エレクトロタップで接続します。桃色と紫色配線は、接続先を逆にしないように注意すること。

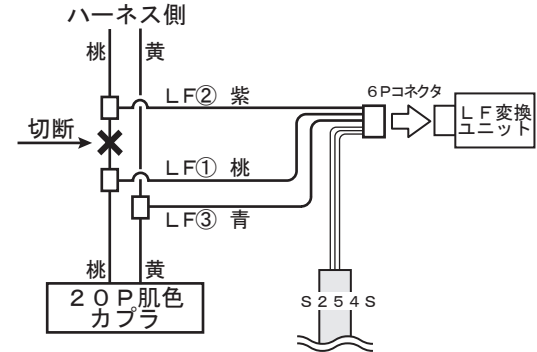
BCM表側拡大



BCM表
一番上
20P肌色カプラ



❗ 参照



❗ 接続後、エレクトロタップから桃色配線がはみ出さないように処理して、絶縁テープを巻いてください。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

車種別取付資料

BOX No. 681523

車両情報

スズキ ラパン

HE33系

5/5ページ

Opt.

延長ハーネス
(商品コード: EP180)

※自動車用電線とエレクトロタップが
ご用意できない場合に必要です。

令和2年10月～

❗ 全車プッシュスタートシステム付き

❗ 特有の注意事項

※エンジンスタートでアイドル中では、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック/アンロックは作動しません。エンジンスタートでアイドルを行い車両へ乗り込む際は、「オートアンロック機能」または「オートエンジンストップ機能」を使用して、エンジン停止後に車両側のシステムによるアンロック動作を行い、ドアを開けることができます。(取扱・取付説明書を参照)

※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

❗ CN2ハーネスについて

オプション部品のボンネットセンサーを取り付けする場合は、付属の取付説明書を参照してください。

❗ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

初期設定

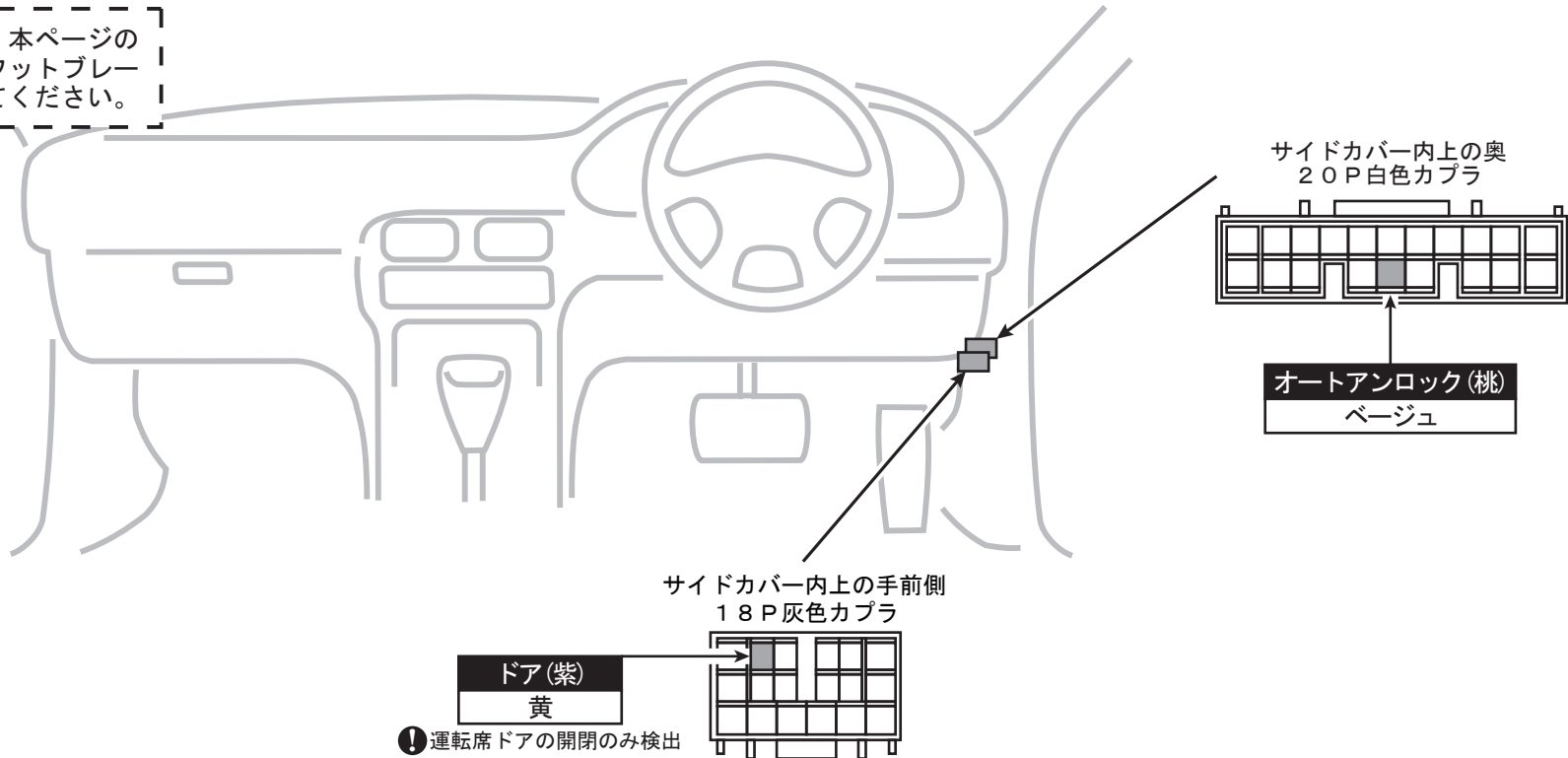
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)

車両配線色



◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN-1・CN-2コネクタをハーネスから外してからDIP-SWを全て「OFF」のポジションにセットしてください。

- ❶ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変わることを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

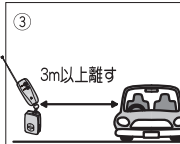
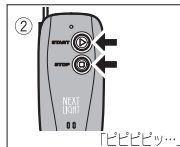
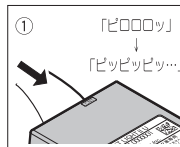
2 12V配線、GND線のチェック

- ❶ 専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロ」または「ピピーツ」は出ますか？

YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が出ない場合は12V(黄色)配線、GND線を点検してください。

- ❷ リモコンで「START&STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ ピピピピッ (継続)」に変わります。

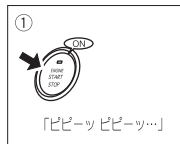
- ❸ リモコンと電子キーを車両から3m以上離れた車室外へ出してください。



3 LF配線のチェック

- ❶ 車両のプッシュボタンを1回押してください。
・ブザー音が「ピピーツ ピピーツ」に変わりますか？

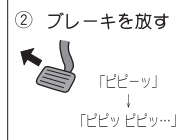
YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はLF配線(赤色)を点検してください。



4 STOP-1出力配線のチェック

- ❶ 車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「ププププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はSTOP-1出力線を点検してください。

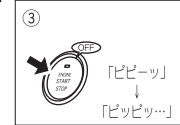
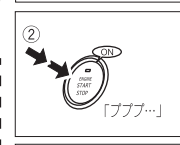


5 IG1入力配線のチェック

- ❶ リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。
❷ 車両のプッシュボタンを2回押してIG電源をONにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はIG入力(橙色)配線を点検してください。

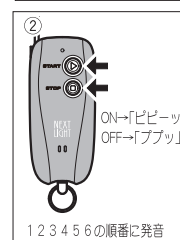
※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを1回閉めてから開けると音が止まります。



6 DIP-SWの設定とチェック

- ❶ DIP-SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。
❷ リモコンで「START & STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でDIP-SWの1番から6番までの設定状態をゆっくり発音します。「ON」の状態は「ピピーツ」、「OFF」の状態は「ブブツ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

例: 2番と5番がONの場合
「ブブツ」「ピピーツ」「ブブツ」「ブブツ」「ピピーツ」「ブブツ」



7 配線セルフチェック完了

- ❶ リモコンで「STOP」操作をしてください。
ブザー音「ピピピッ (継続)」が止まり、すぐにブザー音「ピピーツ」が出ます。
約6秒以内にブザー音「ピロロロ」または「ピピーツ」が出て配線セルフチェック完了です。

- ❷ 初期設定(前ページ参照)を行ってください。

❶ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。

